

ふちがみ猛志 議会活動報告

初当選そして

初議会

市民の信託を受けて

改選後の初議会（5月21日、6月24日）が終わりました。私も4月の堺市議選で5121票を頂戴し、8人の新人議員の1人として、この初議会に臨みました。それに先立つ5月17日には、大

阪都構想が住民投票で否決されました。これまでも繰り返されてきた、市民生活とはかけ離れた制度論、机上の



空論、さらには政治的駆け引きを終わらせ、地に足のついた、市民目線の地方議会を取り戻すべき時です。一方で、停滞する大阪・堺の現状打破を渴望する声にこたえていくためにも、一人ひとりの議員に課せられた責任は重大です。

早くも大綱質疑に

新人としては珍しく、初議会で、いきなりの大綱質疑（代表質問）でのデビューとなりました。新人もベテランも、同じ「市民の代弁者」です。市民

の声を届けるためにも、遠慮をされている場合ではありません。子育て、教育、高齢者福祉や、



中心市街地の活性化など、様々な課題を取り上げました（裏面をご参照ください）。

まずは教育から

文教委員会の所属となりました。今年度は、教育を中心に活動して参ります。教育は「国家百年の計」です。堺と日本の未来を担う

子どもたちが、しっかりと成長していけるよう、堺の教育環境の充実に取り組んでまいります。また、当選後、すでに数十件の市民相談にもお応えして

います。お困りごとや、市政へのご意見がございましたら、何でもお気軽にご連絡ください！



議会ってどんなところ？

見ようと思えばすぐ見える

市民の皆様には、「議会」というと、遠い存在に感じているかもしれません。国会と違って、地方議会はテレビで報道されることもほとんどありませんし、「何をやっているのかわからない」というのが率直な思いでしょう。しかし、もし、皆様が「何をやっているか知りたい」と思えば、すぐに知ることが可能です。

堺市議会は、議会改革ランキングで全国8位、政令市では1位。情報公開も進んでいます。本会議、委員会がネット中継されており、録画でもご覧になれます。いきなり来て、傍聴することもできます。特に、選挙区内の議員の質疑を、ぜひご覧になってください。議員ごとに干差万別。取り上げる内容も、深さも、熱意もそれぞれです。議員が何をやっているかわかるだけでなく、「誰が議員になっても同じ」という思いが、必ずなくなるはず。また、そうして市民に「見られている」ということが、私たち議員に緊張感を与え、よりよい政治に繋がっていくのです。



ふちがみ猛志

無所属
37才

- 1977年生まれ、堺育ち
- 妻・長女5才・長男3才
- 堺市立錦小学校
- 堺市立殿馬場中学校卒
- 大阪府立三国丘高校卒
- 神戸大学法学部卒
- 元・半導体商社社員
- 元・衆議院議員政策担当秘書
- 元・堺市長政務秘書
- 2015年堺市議会初当選

【ふちがみ猛志を育てる会事務所】

〒590-0079

堺市堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1

TEL/FAX: 072-320-0103

Mail: takeshi@fuchigami.info

HP: www.fuchigami.info



ふちがみ猛志

検索!



ふちがみ猛志の大綱質疑・委員会質疑より

学童保育(放課後児童対策)の一本化・時間延長

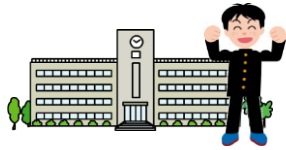
堺の学童保育は、小学校区ごとに設置されているが、4つの制度があり、開所時間や定員の有無など、サービスはバラバラ。市民として同じ税金を払っているのに、住む校区によって差が出るのはおかしい。早期の一本化を要望。また、堺の65の学童で、開所時間が、夏休みは8時半、春・冬休みが9時になっていることについては、↑

「多くの共働き世帯にとって、仕事に間に合わない」と指摘。普段の学校と同じ8時から預けられるようにすることを求めた。また、その際の追加予算が、学童の全体予算のわずか0.8%であり、費用対効果からも妥当だと主張。当局も検討に入ると答弁した。



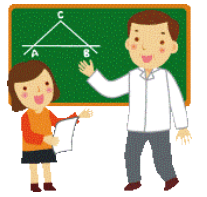
堺マイスタディ事業

小中学校の放課後の補習、堺マイスタディ事業が好評。しかし、指導員の確保・手配が、各学校任せ、校長の人脈次第の傾向にあり、現場の負担が大きいことを指摘。これで本来の授業が疎かになれば、本末転倒。事業継続を支持しつつ、事業主体の変更を要望。当局と問題意識を共有した。



教員の質と処遇

大阪府の教員の処遇は、橋下知事時代に全国最低水準に引き下げられ、教員の大阪離れ、質の低下を招いた。給与負担権の堺(政令市)への移譲に伴い、更なる処遇悪化の可能性があることを指摘。優秀な教員確保のためにも、権限移譲後も、処遇改善に努めると、当局は答弁した。



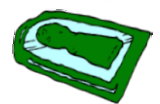
認知症検診

10年後に高齢者が3500万人、認知症患者が700万人を超えと言われ、認知症対策が重要な課題となっている。早期発見に効果があるものの、受けるのに抵抗感がある認知症検診。それを気軽に受けられるよう、高齢者向けの定期健康診断のメニューの中に加えることを要望。



世界遺産登録後に向けて

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録が、現実のものとなりつつある。しかし、登録後に急増するであろう観光客を、迎え入れる準備は不十分。ホテルの誘致や、市内外への観光情報の発信強化、古墳群を空から見渡せる仕掛け(気球)の検討を進めるよう、要望。



ご意見をお寄せください!

FAX: 072-320-0103 Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案・市政推進に活用させていただきます。

氏名:

住所:

TEL:

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。